

編 集 後 記

島根医学2012年3月号をお届け致します。先ず玉稿を賜りました著者の先生方に厚く御礼申し上げます。反面少々投稿数が少ない様に見受けられるのは残念であります。

最近、本、雑誌、会報、ニュースなどが電子媒体化されたり、CDで発刊される傾向が強くなりました。時代の風潮や、費用が安価などの理由がある様です。

しかし、本書は紙媒体なので私如き古い人間(?)には手許に置き、いつでも読めるので便利で親しみがあります。本書を皆で支えより充実した内容のあるものにしたいものです。

さて「生活習慣病遺伝素因解析の現状」 並河徹先生 , 生活習慣病は遺伝的素因 + 不適切な生活習慣半々で成り立っていると考えられるので遺伝子解析の重要性は極めて大きい。技術の進歩に支えられ巨大化した遺伝子素因解析の経緯, 現状, 未来を解説戴き "正に目に鱗" の感が致しました。

最近急速に普及してきた「FDG-PETの基礎」 黒田弘之先生 の解説は実地医家には大変良い参考となりました。今後益々の発展を期待したいものです。

その他の臨床研究, 症例報告も興味深いものばかりで一読をお勧め致します。臨床の場では "Physician" の名の如く "きく", "みる", "さわる", "考える" ことが臨床家の原点, モットーと考えます。身近な疑問, 知見, 発見, 貴重な経験などどしどしご投稿の程お願いいたします。

(N. K)

島根医学編集委員

岩本正敬, 貴谷 光, 錦織 優, 児玉和夫, 葛尾信弘,
森本紀彦, 浅野博雄, 木下芳一, 佐藤比登美, 小林祥泰,
中山健吾, 徳島 武

島 根 医 学

平成24年3月31日発行

発行者 島 根 県 医 師 会
編 集 益田市乙吉町
編集者 岩本正敬

発行所 松江市学園南2丁目3番11号
有限会社 松陽印刷所